まっくんよっくん

詩曲　鈴木こうせい

♩=100

まっ　くん　よっ　くん　げ　ん　き　で　い　ま　し　た　か
まっ　くん　よっ　くん　お　お　き　く　な　っ　た　よ　ね

まっ　くん　よっ　くん　な　か　よ　く　し　て　い　た　か
じい　じい　ばあ　ばあ　く　る　の　を　ま　っ　て　い　た

し　ば　ら　く　だ　よ　ね　も　う　す　ぐ　しょう　がく　せい
ま　ー　く　ん　つ　よ　く　な　ー　て　ー　き　た　か

ら　ん　ど　せ　る　が　お　も　そ　う　だ　よ　ね
よっ　く　んは　おう　まさ　ん　ハ　イ　ハ　イ　す　る　よ

まっくんよっくん

鈴木こうせい

一

元気でいましたか
なかよくしていたか
しばらくだよね
もうすぐしょうがくせい
もしかしたらくるのを
まっていたよ
ラッパのくんだよ
ンばかりくんだよ
ドすらくんだよ
セぐくんだよ
ルだよ
小よしよまよ
学ねてっしっ
生いくたく
たんかん
か

二

大きくなったよね
じいくんのをい
来るくんはたな
ばあくんかつ
ばっ待ばっよ
あたっあ
よくてばよく
ねんいあねん
たた

まっくんよっくん
ばあばあくるのをまっていたよ
ハイハイ
ハイハイ
ハイハイ
するよ
るよ
よ